※令和４年度以降入学生用

学校番号	208

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「Joy of Music」　（教育芸術社）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野年間通して学習させる。
・学習の到達度は、授業で配付するワークや実技テストで評価する。
・合唱、合奏を通じて合わせる、聞くことの大切さや響きや音色を感じ取り、創造力豊かな音楽性を身につけさせる。
・音楽を通じて心を育み、感性豊かになることも目標とする。

2　学習の到達目標

（１）日本及び世界の音楽文化の知識・理解をより一層深め、自らの演奏に生かすことができる。また、音楽Ⅱの学習を基盤として、生徒一人一人の能力・適性，興味・関心等に応じた「個に応じた学習」により，さらに個性豊かな表現の技能を身に着ける。
（２）音や音楽を多角的な視点で知覚・感受し，思考・判断しながら表現する過程を通して，創造的な表現と鑑賞の能力をより一層伸ばす。
（３）音楽の諸活動の中で仲間と相互協力し、主体的に一つの音楽を作り上げようとすることができる。また、生涯にわたって音楽を永続的に愛好していこうとする心情をはぐくむ。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の知識・技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	オリエンテーション	・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「音楽Ⅲ」の学習イメージを持つ	c: 音楽の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。			観察
	豊かな声で歌おう	【歌唱】 「ロマンチストの豚」(斉唱) 「アイノカタチ」(斉唱)	a: 表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c: 歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	演奏の聴取	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察
	ギター弾き語り	【弾き語り】 「オワリはじまり」	a: 弾き歌いをするために必要なギターの基礎的な演奏技能をや読譜力を身に付け、創造的に表している。 b:歌詞の意味や音楽を形づくる要素を知覚し、音楽表現を工夫し、どのように演奏するか表現意図をもっている。 c: ギターの奏法の特徴と曲の歌詞に関心を持ち、演奏することに主体的に取り組もうとしている。	演奏の聴取	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	混声合唱の響きを味わおう①	【合唱】 「このみち」	a:合唱の歌唱の特徴を生かした音楽表現をするために必要な呼吸法、発声などの技術を身につけ、創造的に表している。 b:合唱の歌唱の特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように歌うか表現意図をもっている。 c::歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 演奏の聴取	観察
2	ギターでアンサンブルに挑戦してみよう	【器楽】 「空飛ぶ宅急便」 ・グループ演奏 ・発表	a:アンサンブルするために必要なギターの基礎的な演奏技能を身に付け、創造的に表している。 b:ギターの奏法の特徴、それぞれのアンサンブルの特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように演奏するか表現意図をもっている。 c: ギターの奏法の特徴とそれぞれのアンサンブルに関心を持ち、演奏することに主体的に取り組もうとしている。	演奏の聴取	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート
	ミュージカル鑑賞	【鑑賞】 ミュージカル「レミゼラブル」	a: ミュージカルの特徴に、関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 c:ミュージカルの特徴に関心を持ち、鑑賞することに主体的に取り組もうとしている。	ワークシート		ワークシート
	混声合唱の響きを味わおう②	【合唱】 ・合唱曲選曲 ・パート練習 ・全体練習	a:合唱の歌唱の特徴を生かした音楽表現をするために必要な呼吸法、発声などの技術を身につけ、創造的に表している。 b:合唱の歌唱の特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように歌うか表現意図をもっている。周囲の歌声の重なりを味わい、アンサンブルすることができている。 c::歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 演奏の聴取	観察

※令和４年度以降入学生用

	役になりきって歌ってみよう！	【歌唱】 「夢破れて」	a:ミュージカル挿入歌の歌唱の特徴を生かした音楽表現をするために必要な呼吸法、発声などの技術を身につけ、創造的に表している。 b:ミュージカルの歌唱の特徴を生かした音楽表現を工夫し、場面やその役についての理解を深め、どのように歌うか表現意図をもっている。 c::歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	演奏の聴取	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート
3	豊かな歌声をめざして	【合唱】 「正解」 「このみち」	a:合唱の歌唱の特徴を生かした音楽表現をするために必要な呼吸法、発声などの技術を身につけ、創造的に表している。 b:合唱の歌唱の特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように歌うか表現意図をもっている。 c::歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 演奏の聴取	観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度